

令和3年度水資源功績者表彰受賞候補者と功績概要

[団体]・・・5団体

受賞候補者	功績概要
綱取ダムの環境と清流を守る会 (岩手県)	昭和57年の設立以来、多様な主体と連携し、綱取ダム周辺の緑や景観を守るため、清掃活動や不法投棄パトロールなどの取組を行うとともに、綱取ダム管理事務所と連携し、地域住民が参加する森林浴・植物観察会や木工教室、ダム湖巡視などのイベントを実施している。
もおか環境パートナーシップ会議 (栃木県)	平成18年の設立以来、江川・大久保川の清掃・保全活動及び植樹・緑化活動を実施するとともに、市内小学校での河川に関する環境出前講座の実施のほか、小学生親子を対象とした水資源保全についての環境学習会を実施している。
長野原町 (群馬県)	昭和27年の八ッ場ダム建設の調査着手以降、半世紀以上にわたり、八ッ場ダム建設事業について、地域住民や国、県などさまざまな関係者との調整を図るなど、首都圏における重要な水資源開発に大きく貢献した。
東吾妻町 (群馬県)	昭和27年の八ッ場ダム建設の調査着手以降、半世紀以上にわたり、八ッ場ダム建設事業について、地域住民や国、県などさまざまな関係者との調整を図るなど、首都圏における重要な水資源開発に大きく貢献した。
次世代のためにがんばる会 (熊本県)	平成13年の設立以来、熊本大学や八代市と共同で、市内の高校生及び小中学生、地元企業、行政機関などが参加する「八代海河川・浜辺の大そうじ大会」を毎年開催するとともに、熊本大学や国土交通省、八代市、地元企業と連携し、水の重要性について啓発を行う「青少年水サミット2020in八代(オンライン開催)」を開催した。